

令和8年6月25日公安委員会会議概要

第1 会議日時

令和8年6月25日（木） 午前9時40分 ～ 午後1時50分

第2 会議場所

公安委員会会議室、公安委員室

第3 出席者

1 公安委員会

松永委員長 久保田委員 三輪委員 杉山委員 中山委員

2 警察本部

総務部長 警務部長 生活安全部長 地域部長 刑事部長 交通部長 警備部長
情報通信部長 首席監察官 サイバー対策本部長 警察学校長

第4 議事の概要

1 審議・報告案件

- (1) 浜松市職員を対象とした受傷事故防止講習会の開催結果について（警務部、浜松市警察部）

警務部長から、浜松市職員を対象とした受傷事故防止講習会の開催結果について報告があり、委員から、本取組が税の収納に伴う相手方からの加害行為に備えて収納担当職員を対象に行われたことについて触れ、「警察が講習を行うことで、市役所職員が自身で安全を守ることができるようになることは非常に大切な取組である。継続してもらいたい。」「自衛を可能にすることは事件の未然防止に繋がり、ひいては警察の業務負担の軽減にも繋がり得る。」「弁護士も不動産明渡請求に伴い対象者に予告を行う際など、相手からの加害行為を警戒する。講習対象を弁護士等にも広げていってもらいたい。」旨の発言があった。

- (2) 静岡新聞「週刊 YOMO っと静岡」への記事の掲載について（交通部）

交通部長から、自転車の乗車ルールへの意識が高まる中、静岡新聞社の協力を得て、同新聞日曜版の別刷りとなる「週刊 YOMO っと静岡」に自転車の基本的なルールの説明記事を連載掲載する旨の報告があり、委員から「内容、効果を楽しみにしている。」旨の発言があった。

- (3) タブレット端末を活用した外免切替知識確認の運用開始について（交通部）

交通部長から、外免切替における知識確認（学科試験）のタブレット端末による実施について、受験者の利便性の向上や職員の業務負担の軽減のほか、試験の正確性や安全性の確保というメリットが確認されたため本運用を行う旨の報告があり、委員から「業務が効率化されることはよいことである。」旨の発言があった。

(4) エボラ出血熱感染症対応のための事前対策について（警備部）

警備部長から、外国においてエボラ出血熱感染症への感染者が確認されていることに伴い関係機関との情報共有等の事前対策を行っている旨の報告があり、委員から「引き続き対策をお願いします。」旨の発言があった。

(5) 7月中の警察学校主要教養計画等について（警察学校）

警察学校長から、7月中の警察学校主要教養計画等について報告があり、委員から警察学校入校中の試験や授業について「小・中学校及び高校のカリキュラムが大きく変化し、中には紙の筆記試験をあまり経験せずに育つ学生もいる。学生の特性を理解した上で、教養効果が上がる取組を進めていってほしい。」「高校の『探求』授業では、テーマを与えて調べさせることにより知識の定着を図っている。調べて覚えることを得意とする学生が出ています中、警察学校の授業には初めて見聞きする言葉も多々あると思う。言葉だけを覚えさせるのではなく、どのような場面で、どのようなことを指すときに、どのように使うといった、言葉を使う場面が見えるような教え方ができれば、理解が進むのではないか。」旨の発言があり、警察学校長が「学生が意味を理解した上で言葉を覚えていけるよう、授業内容を工夫していきたい。」旨を返答した。

2 個別決裁・報告等

- (1) 審査請求の受理報告について（総務課：係長）～報告
- (2) 警察職員の特別派遣について（公安課：課長補佐）～決裁
- (3) 公安条例の取扱状況について（警備課：次席）～決裁
- (4) 小型無人機等飛行禁止法の一部改正に伴う対応について（警備課：次席）～決裁
- (5) 警察職員等の援助要求について（警備課：次席）～決裁
- (6) 禁止命令等及び書面警告の発令等の状況（5月分）について（人身安全少年課：理事官）～決裁
- (7) 電子申請による公文書開示手続に関する規則の一部改正について（警察相談課：管理官）～決裁
- (8) 苦情・相談取扱状況（5月中）について（警察相談課：管理官）～決裁

3 運転免許の行政処分

意見の聴取・聴聞実施件数は19件で、警察からの個別の説明を基に処分を決定した。